

サービスの向上のための1年間の取組みを発表・表彰する研修企画です。

第18回ベストサービスアワード（最終選考会研修）

【ベストサービス賞】

それいゆ保育園



【タイトル】

自然の中で遊ぼう！ ぼうけんのもり

【取り組んだ動機】

自然に囲まれ日々の保育も散歩が中心、草木や様々な生き物いる広場で遊ぶことの多いそれいゆ保育園ですが、子どもたちはそんな環境の中いろいろなものに興味を持ち好きなものを増やしたり、たくさん身体を動かして過ごしています。そんな子どもたちを前に、豊かな自然を活かして新たな発見や既製品では体験できない遊びの経験ができる場所を用意できないかと考えました。

【取り組み内容】

“ぼうけんのもり”の場所となるソレイユ川崎の入り口横はもともと鬱蒼とした森で地面は不法投棄されたゴミだらけでした。そんなひどい環境だったところを保育園職員だけでなく、ソレイユ川崎施

設職員の方も借りて整備を行いました。子どもたちの目の高さにある枝や大きなゴミを取り除き、子どもたちが遊べるスペースを用意しました。令和3年春にプレオープンし、その時の子どもたちの様子から改善点を洗い出し検討を重ね、令和3年10月に“それいゆ保育園 ぼうけんのもり”として本格的に運用を始めました。

【授賞式での評価コメント】

園庭の工夫については、各保育園・こども園でその議論が始まりつつある中、人工的な遊具ではなく敷地の里山環境を整備した取り組みであることが目を引きます。こうした取り組みには当然危険も伴いますが、リスクを認識して対策を講じつつも、結果的には、リスクよりも自然体験による学びを優先した取り組みとして評価できます。また、これまではゴミが捨てられていたような環境が整備されたことで、地域開放の準備が進んだことも注目に値すると言えること評価され、ベストサービス賞を受賞することとなりました。